

## 令和3年度 三ツ境小防災の日

10月22日に、①子ども達の防災意識を高める ②子ども達が学習したことを通して家庭の防災意識を高める ③地域と連携した訓練も行い地域の防災拠点について理解を深めるという目的で「三ツ境小防災の日」を実施しました。当日は、全校で防災の日の目的について確認し、大地震を想定した総合防災訓練を行いました。その後、学年ごとに防災学習では、1年生は紙芝居・防災クイズ、2年生は地域の避難場所の確認・紙芝居、3年生はカードを利用した防災学習・4年生の発表を聴く、4年生は防災について調べたことを発表、5年生は起震車体験・応急手当、災害時要援護者理解講座、6年生は被災した時の避難所について学ぶ、起震車体験・応急手当という学習に取り組みました。三ツ境小学校地域防災拠点運営委員会、紙芝居座せや、瀬谷消防署、ピンチをチャンスに！減災共助の会等から22名の方が来校され、ご協力いただきました。今年限りの行事ではなく、今後も継続して実施していく方向で考えています。



朝の時間、校長から全校に放送で今日のめあてを伝えました



1校時の総合防災訓練の様子



1年生 紙芝居



1年生 防災クイズ



2年生 防災まち探検



2年生 紙芝居



3年生 ナマーズ防災カード



4年生 防災について調べたことを発表しました。



4年生の発表を3年生が聴きました。



5・6年生は起震車を体験



5年生 応急手当を学ぶとともに災害時要援護者理解講座を受講しました。



6年生 避難所が開設された場合の話を地域の方から聴き、応急手当を学びました。



5校時にロイノート・スクールを利用して振り返りを行いました。